



3年ぶりに**健康フェスタ**が開催されました!!



健康フェスタを、病院外来ホールで3年ぶりに行いました。コロナ禍であり、土曜日の午前中だけの開催でしたが、116名の方にお越しいただきました。感染対策として、検温と症状チェック



の後、整理券を配布して、各ブースへの混雑防止を行いました。半日のフェスタで、来場された皆様に全てのブースへの参加をしていただくことは難しかったですが、参加された方からは、「健康フェスタを待っていました」「ありがとうございます。また、行ってください」という、お言葉をいただきました。

栄養指導、薬剤指導、スキンケア、各身体計測、手指消毒も行いました。内臓脂肪を測定するデュアルスキャンや骨密度測定も人気でしたが、コロナの影響で運動不足となっていた方も多く、ロコモチェックの体力測定も人気でした。

今年は三重病院のキャラクターである「みえツウちゃん」をお披露目することもでき、ぬりえの配布もしました。

来年度も皆様のご期待に沿い開催できるよう楽しい企画を考えて参ります。来年度も皆様のご参加をお待ちしております。
(外来看護師長 須藤 鈴佳)



今年の夏も暑い日と雨の日が多でしたが、通所支援では「水遊び」や「かき氷づくり」など夏らしい遊びと並行して、製作活動を通して「秋」を迎える準備を行ってきました。9月は売店横のギャラリーに「お月見」を、南棟の玄関には毛糸を巻いた「ハリネズミ」と、利用者さんが手で握って作った「焼き芋」「サンマ」を展示しています。毛糸のふわふわした感触や、アルミホイルをくしゃくしゃっとする感触、包装紙を



通所支援事業の ひとコマ

ビリッと破る感触を楽しみながら、製作活動を行いました。握ったりつまんだりする動作が難しくても、スタッフが手を添えて一緒に行うことで、手のひらや指先から様々な感覚が得られます。ニコッとしたり、眉をしかめたり、それぞれ感じ方は異なりますが、集中して製作活動に取り組むことができました。ご来院の際は、ぜひ実物もご鑑賞くださいね。

園芸活動では、ひと夏かけて枝豆の栽培を行いました。ナメクジにも負けず無事に発芽し、雨にも負けず無事受粉し、9月にはぱっくりとしたさやがたくさん!

利用者さんと外に出て、一緒に収穫を行いました。さて次は何の種をまこうかしら。
(療育指導室長 村松 順子)

